

2021年7月30日
イオン九州株式会社

大分の伝統行事を今年も楽しもう！

ふ ない ぱっ ちん

『第37回 府内戦紙 PR展示会』

「イオンパークプレイス大分」にて開催！

イオン九州株式会社（以下、イオン九州）は、「イオンパークプレイス大分（住所：大分市公園通り西2-1）」において7月30日（金）から8月15日（日）までの期間、「府内戦紙 PR展示会」を開催いたします。



◆『府内戦紙』とは？

『府内戦紙』とは、大分市で毎年開催される「大分七夕祭り」の中の催し物の1つで、骨組みに和紙を貼って立体的にかたどった各参加団体の個性豊かな山車と踊り隊が元気よく街を練り歩く地元大分で愛されるイベントです。

昭和60年、大分商工会議所青年部発足4年目を迎える年、地域商店街の活性化について協議する中、他県の有名な祭りに比べて大分市の祭はメインとなるものがなく、「新しい文化をつくるべきだ！」と若者の立場から夏祭りを検討し、全国の祭を研究しました。

目標は10年で街の文化となる祭を創ること。大分商工会議所青年部は青森の『ねぶた』を基に“大分らしさ”と“躍動感”を加えようと独自で電飾の山車を作成し、『大分七夕祭り』の市民みこしに1基で参加したことがはじまです。当時の市長佐藤益美氏が、子供のころ遊んだ『ぱっちん』（めんこ）の絵柄のようだと評したことから『府内ぱっちん』と命名されました。



大分の街を元気よく練り歩く踊り隊



迫力ある山車

◆府内戦紙とイオン九州

イオン九州は、「ずっと」を大切に、「もっと」を創造する、九州でNO. 1の信頼される小売業を目指し、常に地域に根ざしてまいりました。地域の人々と共に生活文化の発展にこれまで以上に貢献していきたいという想いから、2019年に初めて、イオン九州をはじめイオングループ各社と共に“踊り隊”として『府内戦紙』に参加させていただき、地域の人々と交流を通じて、『府内戦紙』が地元で愛される伝統行事であることを体感いたしました。



2019年『府内戦紙』踊り隊参加時の写真

しかし、2020年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響から巡行が中止、今年も長引く感染拡大の影響から中止となってしまいました。イオン九州は「府内戦紙を楽しみにされていた大分のみなさまを元気づけたい」「地域の伝統行事を何か違った形で発信していきたい」という想いから、今回PR展示会を開催することになりました。

イオン九州は、地域のみなさまとのつながりを大切に、地域のみなさまと共に生活文化の発展を推進してまいります。

第37回 府内戦紙 PR展示会について

- ◆開始店舗：イオンパークプレイス大分
1階サニーウォーク側 特設会場
- ◆開催期間：7月30日（金）～8月15日（日）
- ◆展示内容：ミニチュアの山車、
マネキンでの踊り隊展示
過去の府内戦紙の様子をDVD放映



ミニチュア山車の展示